

2019年度入試のアドミッションポリシー及び入学選抜基本方針

アドミッションポリシー（大学）

本学は、「人を育て技術を拓く」を基本理念として掲げ、「豊かな人間性の錬成と優れた工業技術者の育成」を教育目標とし、責任感、誠実さ、協調性などの徳育に重点を置いた人間性教育を基本姿勢としています。この方針に基づき、次のような入学者を求めます。

- 本学の建学の精神・教育目標、教育方針をよく理解し、基礎的学力を有する人。
- 多面的な考え方や基礎的なコミュニケーションができる学修意欲に富む人。
- 多様な人々と協働しながら主体的にものごとに取り組むことができる人。
- それぞれの学科の目指す目標に沿った資質向上、自己の研鑽に努めることができる人。

入学選抜基本方針

（1）AO入試区分

AO入試は、学びへの意欲や関心等を重視して、学校調査書、エントリーシート及び面接等により総合的に選考を行います。

面接では、意欲・関心・適性・思考力・判断力・表現力に加えて、主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する姿勢を評価します。

（2）推薦入試区分

推薦入試は、高等学校長の推薦に基づき、大学教育を受けるにふさわしい能力及び基礎学力を有し、工学や技術に対して強い関心を持つ者で、学校調査書及び面接と学力以外の資質も加味して総合的に選考を行います。

面接では、意欲・関心・適性・思考力・判断力・表現力に加えて、主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する姿勢を評価します。

（3）一般入試区分

一般入試及びセンター試験利用入試は、調査書による高等学校での学習達成度の確認と共に、大学教育に必要な基礎学力を有するかどうかを判断するために知識・技能や思考力・判断力・表現力を評価する筆記試験の結果を加味して総合的に選考を行います。

一般入試は、工学部では数学と英語、デザイン学部では数学・英語・小論文の中から選択した2科目により評価します。

センター試験利用入試は、受験したセンター試験科目の中から、工学部では数学と他2科目、デザイン学部では3科目により評価します。

（4）その他入試（社会人特別入試・外国人特別入試・帰国子女特別入試）

社会人・外国人・帰国子女などの多様な学習背景の学生を受け入れるため、特別入試を行います。

社会人特別入試では、小論文・面接により総合評価を行います。

外国人特別入試では、日本語試験と日本語による面接に加え、基礎学力を計るための数学などの筆記試験で評価します。

帰国子女特別入試では、日本語による面接に加え、基礎学力を計るための数学の筆記試験で評価します。